

## ■ 基本情報

<p><b>設置構成例</b></p> <p>ルーターやインターネット環境が無くともレコーダーへモニター接続することで映像を視聴できます。</p> <p>《カメラ》 — 同軸 — 《専用レコーダー/DVR》 — LAN — 《ルーター》 — WLAN — 《パソコン》</p> <p>《ルーター》 — WLAN — 《スマホ》</p> <p>《ルーター》 — インターネット</p> <p>電源</p>	<p><b>各部名称</b></p> <p>BNC端子-メス</p> <p>電源端子-メスφ5.5</p> <p>マウント</p> <p>レンズ</p> <p>IR-LED(暗視用)</p> <p>※IR-LEDを覆うとカメラが起動しているか確認できます。起動している場合は「カチ」と鳴り暗視モードに入ります。</p>	<p><b>Q&amp;A</b></p> <p>Q1. 映像が映らなくなりました。 A1. 配線や設置状況に問題は起きていませんか？各接続端子の抜き差しや電源の入れ直しをお試し下さい。</p> <p>Q2. 映像が不鮮明になりました。 A2. レンズ付近ほこりの除去、設置角度の調整、他A1作業で解決される場合があります。</p> <p>Q3. 白黒で映ります。 A3. 白黒で撮影される場合は、暗視モードが正常に機能している証拠です。予期せぬ場合には、光量が不十分である可能性があります。</p>
<p>OSD/UTCに関するWEBマニュアル</p> <p>OSD/UTCメニュー 機能紹介</p>		

## ■ 取り付け方

<p>設置面</p> <p>アンカー</p> <p>取付ビス</p> <p>本体</p> <p>カラーを回転させると固定が解除されます。固定時はカラーを逆回転させます。</p> <p>カラー</p>	<p>注意) 設置面が必ずカメラ本体の3倍以上の重量に耐えられる強度であることを確認して下さい。</p> <p>注意) 設置する前に必ずカメラが正常動作するか確認して下さい。</p> <p>手順1. ビスを留める位置を決めます。 (必要に応じて付属のアンカーを使用して下さい。)</p> <p>手順2. カメラケーブルを側面へ配線する、あるいは設置面を貫通させるか決めて、カメラ本体をビスで留めます。</p>
<p>手順3. 同軸ケーブルで専用レコーダーと接続します。 ※接続部分は必ず自己融着テープ(別売)で防水処理してください。</p> <p>《カメラケーブル》</p> <p>《同軸ケーブル》</p> <p>《電源ケーブル》</p>	<p>手順4. 映像を確認しながらカメラの角度を調整します。 ※設置完了後、レンズ前面のフィルムは剥がしてご使用ください。</p> <p>プラスネジ2点を緩めることで自在に調整することができます。</p>

この度は、弊社の製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。取付前、ご使用前にこの注意書及び取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。  
※この注意書及び取扱説明書は、大切に保管し、必要な時にお読みください。

## —おことわり—



本製品は犯罪抑止を目的とした製品で、犯罪防止を保証する物ではありません。犯罪による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。  
故障が発生した場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。本製品は弊社保証規定に基づいて保証させていただきます。  
※保証書は大切に保管してください。 ※仕様及び外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

## —正しく設置・ご使用いただくために—






- こんな場所には設置しないでください
  - ・ 蛍光灯などの光源が直接カメラの視野に入る場所
  - ・ 太陽が季節、時刻を通して直接カメラの視野に入る場所
  - ・ X線や放射線、および強い電波や磁気の発生する場所
 ※製品仕様の「使用条件」内の場所に設置してください。 ※天井または壁に取り付ける際は、カメラの重量を十分に考慮し設置してください。
- その他の注意事項
  - ・ 電源は必ず弊社の AC アダプタ、または電源供給器をご使用ください。
  - ・ カメラに強い衝撃、振動を与えないでください。
  - ・ 汚れなどが付着するため、定期的にカメラのレンズを清掃してください。







### 警告表示の意味

この「注意書」では、本製品を設置、または使用される方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お取り扱いの際、守っていただきたい事項について次の「図記号」で表示しています。図記号の意味を十分にご理解のうえ、この「注意書」をお読みいただくようお願い申し上げます。

<p><b>警告</b> この警告事項に反した取り扱いをすると、死亡や大けがなど人身事故の原因となります。</p>	<p> 禁止を表します。してはいけない内容です。 注意</p>
<p><b>注意</b> この注意事項に反した取り扱いをすると、傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがあります。</p>	<p> 必ず実行しなければならない内容です。 指示</p>

安全のための注意事項を守らないと火災や人身事故につながる可能性があります。本紙には事故を防ぐための重要な注意事項と製品の正しい取り扱い方を記載しています。お読みになった後は、いつでも見られるところに保管して下さい。

<b>警告</b>		
<p> 注意 分解・改造等をしない 火災や感電、故障の原因となります。</p>	<p> 注意 ぬれた手で本製品にふれない 感電や故障の原因となります。</p>	<p> 指示 故障や異常にお気づきの場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。そのままご使用になりますと、故障の拡大や思わぬ事故の原因となります。</p>
<p> 注意 浴室など湿気が非常に高い場所や、水に浸かるおそれのある場所には設置しない。火災や感電、故障の原因となります。</p>	<p> 注意 機器の重みに耐えられない場所には取付けない。感電や故障の原因となります。</p>	

<b>注意</b>		
<p> 注意 赤外照明投光器の光を長時間見続けず。本製品は、目には見えませんが赤外線を発生しています。赤外線の熱効果により、目を傷つけるおそれがあります。</p>	<p> 注意 ストーブやコンロなど、高温になる物を近づけない。変形や故障の原因となります。</p>	<p> 注意 磁石など、磁気を帯びた物を近づけない。誤動作や故障の原因となります。</p>
<p> 注意 腐食性のガスや塵埃がかからないようにする。故障や寿命低下の原因となります。</p>	<p> 注意 電気製品など、電氣的ノイズや電磁波が発生する物を近づけない。誤動作や故障の原因となります。</p>	<p> 指示 IR (赤外線 LED) は消耗品です。定期的な点検の実施および交換をおすすめします。</p>